

粟生町地域福祉委員会 だより

2016- 4-No.22号

しっとりと静寂の「語り部」の話を聞きました

3月16日（水）午前10時から定例の「いきいきサロン」が、粟生コミュニティーセンター“茶ロン楽楽(らら)”で開催されました。今回は佐野町在住で『民話の語り部』 富田静香さんのお話を聞きました。その中の一つの民話として、いたずら狐の恩返し《三道山のキツネ》の話を皆さん静かに聞き入っていました。『民話』のお話が終わった後は自分たちのおしゃべりで盛り上がっていました。



災害の恐ろしさを知り、自分で自分の身を守りましょう

4月20日（水）午前10時から定例の『いきいきサロン』が、粟生コミュニティーセンターで開催されました。内容は能美市防災ネットワーク委員長田中策次郎氏による『防災を知り、自分の身を守りましょう』というお話でした。災害の怖さと、災害時の自分の身の守り方について丁寧な説明がありました。又、災害グッズの「簡易トイレ」の展示や、非常食の「五目飯」「白飯」などの試食もありました。食べてみましたがいい匂いで、いい味の美味しいご飯でした。更に、新聞紙で作る「簡単スリッパ」も作りました。結構具体的な内容のお話で、皆さんも大いに参考になったと思います。



※ 青色の簡易トイレの展示



※ 真剣に聞き入っています



※ 新聞紙の簡単スリッパ



※ 後は自由な歓談です